

薬物乱用防止教室

講師 中津川警察署 生活安全課 井上智之 警部補

6月29日（木）に本校にて、全校生徒を対象に薬物乱用防止教室を開催しました。

DVDを鑑賞し、薬物の恐ろしさについてのお話を聞きました。さらに、インターネットの危険性についてもお話ししていただき、身近な問題であるということを考える時間となりました。

▼教室の様子



▼生徒の感想

- ・今日の講話を聞いて、薬物の恐ろしさを改めて知ることができました。フラッシュバックという言葉初めて聞いて、治ったと思っても治っておらず、治らないこともあるということも初めて知りました。もし、誘われたり、誘われている子がいたりしたら絶対にダメと言えるようにしたいです。（1年生）
- ・薬物乱用防止講話は小学校から何度も聞いていて、その度に薬物乱用の危険性を理解することができていました。何度も聞くと今まであまり考えなかったところや新たな発見、理解ができて、今回も危険ドラッグの実態について新たな知識を得ることができました。また、薬物は体の大きさによって効き方が変わってくるということで、女性は効果が出やすいのでさらに危険だということも分かりました。この知識を無駄にすることがないように、薬物と関わらないようにし、万が一すすめられるようなことがあれば断りたいと思います。（2年生）
- ・何回も薬物の話は聞いているけど、薬物を使った人の実体験の話を聞いたのは初めてだったので改めて怖いなと思ったし、絶対に関わりたくないと思いました。インターネットの話も、普段何気なくしていることでも、後戻りできないと思うと、今以上に気を付けて行動しなければいけないと思いました。（3年生）